

音楽は
自由をめざす
Vol.6

艶歌^{えんか}
と
艶話^{えんわ}

2020年
2/11
(火・祝)

開場 13:30
開演 14:00

成城
ホール



中澤卓也



西村 渉



はせがわ みき



瀧川 龍斗

料金(全席指定): 一般 2,000円/せたがやアーツカード 世田谷パブリックシアター友の会 1,500円(前売りのみ) ※未就学児入場可(ひざ上のみ無料)

チケット取扱...世田谷パブリックシアターチケットセンター 03-5432-1515 (10:00~19:00、年末年始休み) 2019/11/6(水)発売開始

オンライン <https://setagaya-pt.jp/tickets/howtobuy.html>

お問い合わせ...一般社団法人Network of Music & Art Setagaya(せたがや音楽プロジェクト事務局) 03-6804-9710 <https://www.facebook.com/setagaya.music/>

主催 セたがや音楽プロジェクト / 共催 公益財団法人せたがや文化財団 音楽事業部 / 後援 世田谷区

艶歌えんかと艶話つやばなし

2020年2月11日(火・祝) 成城ホール 開場13:30/開演14:00

音楽は
自由をめざす
Vol.6

「演歌」と呼ばれる歌は、最初は政治を風刺する歌(プロテストソング)として存在していました。

その後、悲恋・心中の人情を歌う遊芸になり、「艶歌」とも書かれるようになりましたが、文化人の間で日本的な歌や艶歌は否定された時代もありました。一方、落語の話の中にも「艶話」という男女の色事に関する話など時局柄にふさわしくないと見なされて、禁演されていたものもありました。禁止される時代の中で、艶話も艶歌も大衆に広まっていきました。

落語家の艶話と歌手の艶歌を通して、大衆に愛された話と歌をお届けします。

PROFILE

演歌

杜このみ

もり このみ



幼少より江差追分を中心に民謡を学び、小学6年生で「江差追分全国大会少年の部」で、当時史上最年少優勝を果たす。以来、数々の大会で優勝を重ね、NHKの番組に出演していたことをきっかけに、歌手・細川たかしに見出され師事。2013年5月「三味線わたり鳥」でデビュー、同曲にて「第55回 輝く!日本レコード大賞 新人賞」を受賞。2014年「のぞみ酒」、2015年「追分みなと」、2016年「鴈の海峡」とコンスタントに作品をリリース。デビュー5年目の2017年に発売した「残んの月」は、カラオケファンに愛されロングヒットとなり、「第59回 輝く!日本レコード大賞 日本作曲家協会選奨」を受賞。全国各地のイベント・コンサートへ出演等、精力的に活動が続けている。

演歌

中澤卓也

なかざわ たくや



幼少の頃から人前で歌う事が大好きだった。小1の時、兄のカーレースゲームがきっかけで、レースに目覚める。小3〜高1までレーサーを目指し地元長岡でカートレースに打ち込む。歌とレース、二つの夢を追いかけた。しかし、現実の高い壁にぶち当たりレーサーの夢はあきらめた。祖母に知らされたNHK「のど自慢」に出場し、見事チャンピオンを獲得。ここから、もうひとつの夢、歌の道を歩むこととなる。2017年12月「第50回 日本有線大賞 有線奨励賞」「第59回 輝く!日本レコード大賞 新人賞」受賞。2018年2月「第32回 日本ゴールドディスク大賞 ベスト・演歌/歌謡曲ニュー・アーティスト賞」受賞。

落語

瀧川鯉斗

たきがわ こいと



落語家。公益社団法人・落語芸術協会所属。愛知県名古屋市出身。高校時代からバイクに傾倒し、17歳で地元暴走族の総長となる。2002年、役者になることを夢見て上京。新宿の飲食店でアルバイトをしているときに、現在の師匠瀧川鯉昇の落語独演会を見て感銘を受け、すぐに弟子入りを直訴する。2005年に前座。2009年4月、二ツ目昇進。2019年5月、令和初の真打に昇進。伝統的な落語を大切にしつつも、現代にも適応したスタイルを目指している。

落語

三遊亭わん丈

さんゆうてい わんじょう



20歳から約7年間、福岡県内を中心にバンドのヴォーカルとして活動。また地元のラジオ番組のアシスタントDJを務めたことをきっかけに、自身で企画からパーソナリティまで勤めるラジオ番組や、イベントの司会なども行う。2010年、東京に訪れた際に寄席で落語に魅せられ、すぐに落語家になるため上京。滋賀県初の江戸落語家となる。